

夢旅秋旅 4800 : 草津温泉の湯は最高 148

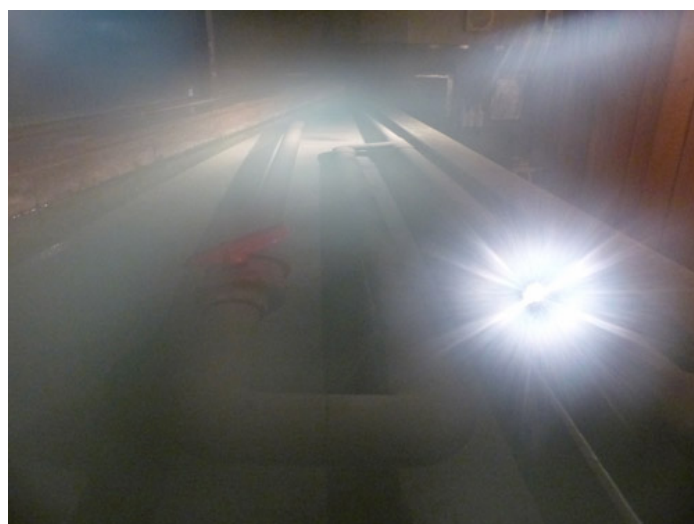
明日は、天気良さそう。早立ちを決めていた。京都生まれの京育ち。
広大な海や、温泉には、憧れていた。生前親父殿は銀行員。お得意先は、会社経営者の方々。

京都からは、日本海側、鳥取や島根、近い所では、城崎温泉。

草津と下呂、三大名湯の**有馬温泉**。親父殿は、温泉大好き人間。訪問日誌が残る。

蛙の子は蛙。私も大好き。宿泊すると、何度も、楽しむことにしている。

宿は、状況により、いろいろ体験。今回も温泉を楽しんだ。



その都度、違う。温泉は夜通し入浴が可能。人がいない時間帯。
 野暮だが、この旅では、常にカメラを携帯。いささか、クレージーな所業だが、
 取材とともに、**思い出づくりの、旅記録**でもある。
 ピンからキリを体験。室^{しつらい}礼や装飾品、内装や展示品が、大変勉強になる。



温泉名	所在地	泉質	特徴	効能
有馬温泉	有馬温泉	重碳酸塩カルシウム水		
草津節	草津節	重碳酸塩カルシウム水		
湯もみは	湯もみは	重碳酸塩カルシウム水		

これは、世界ひとり旅でも同じ。メリハリをつけ、大義名分は、見聞を広げる、勉強のため。
 温泉の効能、字が小さすぎて読めない。草津節、湯もみは、2階中央前列で鑑賞。
 明日は早立ち。朝風呂を体験。静寂。実に贅沢な一日の始まり。
 白根山の前に、**有馬温泉**も体験。入浴後のパワーは別格。兵衛向陽閣は、日帰り入浴可能。

